

JIS K 5516 2種 合成樹脂調合ペイント上塗り用

# SPマリン上塗

JIS K 5516 2種 合成樹脂調合ペイント中塗り用

# SPマリン中塗



はけ対応 ローラー対応 エアレス対応

## 特長

- ① 作業性に優れています。
- ② 艶の良い塗膜が得られます。
- ③ 付着性に優れています。
- ④ 耐候性に優れています。
- ⑤ 鉛・クロムなどの有害重金属を含みません。

## 用途

一般環境用防食塗装

## 対象被塗物

鋼構造物（プラント・タンク外面・鉄骨など）  
一般建築鉄部

## 製品構成

品名	色相	容量
SPマリン上塗	白、調色（淡・中・濃）	18kg、4kg
SPマリン中塗	白※、調色（淡・中・濃）	20kg、4kg
塗料用シンナーA	—	16L、4L

※中塗 白の容量は、20kg（石油缶）設定のみとなります。

## 性状・性能

項目	種類		結果	
	2種 中塗り用 (SPマリン中塗)	2種 上塗り用 (SPマリン上塗)	SPマリン中塗	SPマリン上塗
容器の中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になる		合格	合格
塗装作業性	支障がない		合格	合格
表面乾燥性	16時間以内で表面乾燥する		合格	合格
塗膜の外観	正常である		合格	合格
隠蔽率%（白及び淡彩色）	85以上	90以上	合格	合格
鏡面光沢度（60度）	—	80以上	—	合格
重ね塗り適合性	—	支障がない	—	合格
上塗り適合性	支障がない	—	合格	—
加熱残分（質量分率%）	65以上	60以上	合格	合格
耐塩水性	—	異常がない	—	合格
促進耐候性	—	促進耐候性試験に耐える	—	合格
屋外暴露耐候性	—	2年間の屋外暴露耐候性試験に耐える	—	合格

## 塗装仕様例（改修）

工程	塗料名 (希釈剤)	膜厚 ( $\mu\text{m}$ )	塗装方法	希釈率 (%)	標準使用量 ( $\text{g}/\text{m}^2$ )	塗装間隔 ( $20^\circ\text{C}$ )
1	素地調整	2~3種ケレン (ISO St 3 相当) パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しする。				6時間以内
2	下塗り-1	超速乾リンサンデラストHB (塗料用シンナーA)	35	はけ・ローラー	5~10	140
				エアレス	5~10	170
3	下塗り-2	超速乾リンサンデラストHB (塗料用シンナーA)	35	はけ・ローラー	5~10	140
				エアレス	5~10	170
4	中塗り	SPマリン中塗 (塗料用シンナーA)	30	はけ・ローラー	5~10	120
				エアレス	5~10	150
5	上塗り	SPマリン上塗 (塗料用シンナーA)	25	はけ・ローラー	5~10	110
				エアレス	5~15	140

\*素地露出部は、下塗り工程の前に補修塗装を行ってください。

\*仕様中の数値はすべて標準値です。

\*被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件により使用料は増減します。

\*下塗りの「超速乾リンサンデラストHB」は、JIS品ではありません。

\*下塗りの「超速乾リンサンデラストHB」は、エアスプレーの場合、 $70\mu\text{m}$ 塗装が可能です。(310g/ $\text{m}^2$ )

## 取り扱いに関する一般的注意事項

### ■ 調合

1. 塗料の取り扱い、屋外または換気の良い場所で行ってください。
2. 火気厳禁です。静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
3. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
4. 塗料の取り扱い時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を使用して、塗料が身体に付着しないよう注意してください。
5. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用してください。
6. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
7. さげ缶に小分けするときは、充分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
8. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。

### ■ 塗装

1. 気温および被塗面温度が低い ( $5^\circ\text{C}$ 以下) 場合や、湿度 85%RH 以上の場合には塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良、塗膜性能低下など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が  $50^\circ\text{C}$ 以上の場合には塗装を避けてください。外観不良などの不具合を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に早朝、夕刻の結露には注意してください。)
4. 塗装後 2 時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. コンクリート、モルタル、スレートなどのアルカリ性素材への塗装は避けてください。
7. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
8. 塗装時は必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を着用し、身体に付着しないよう注意してください。
9. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
10. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。
11. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。

12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅が生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 塗料の取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
14. 塗装器具の洗浄には、ラッカーシンナーをご使用ください。

### ■ 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布（ウエス）などで拭き取ってください。
5. 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。

### ■ 廃棄

1. 使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

### ■ 保管

1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

\* 安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。

\* 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。

\* 本来の用途以外に使用しないでください。

\* ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。



くらしゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号  
☎(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)

### 製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199 北陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315 四国 ☎(0897) 65-4550 FAX(0897) 65-4576  
東北 ☎(022) 353-6951 FAX(022) 353-6952 名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318 九州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777  
東京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553 大阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268  
静岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091 中国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821 <https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。